

やまと

広報

11月号

2018 No.260

もくじ

- 02-07 特集1：大和村村制施行110周年
- 08-09 シマの話題
- 10-11 連載：ワンダー奄美（地域おこし協力隊通信）ほか
- 12-15 お知らせ
- 16 大和村長のフォトダイアリー、ほか



大和村村制施行 110 周年

本村は、明治 41 年 4 月（1908 年）に大和村村制が施行されて以来、平成 30 年（2018 年）に 110 周年を迎えました。永年に渡る歴史の中で、幾多の苦難を乗り越え今の大和村が築かれたことは、先人のご努力とご尽力の賜であり、併せて、村民の皆様方、出身者の皆様方の郷土愛に対しまして改めて敬意を表すところであります。

大和村の基幹産業は、自然条件・立地条件等を生かした農作物の栽培であり、スモモ・タンカンを主体とした農産物の生産及び加工品等の商品化も進めながら、販路拡大に努めているところであります。更に、県外における物産展等も毎年開催しており、年々知名度の向上を感じております。

本村においては少子高齢化による人口減少が大きな課題であることから、子育て支援の充実や定住促進対策を重点目標として諸施策に取り組み、豊かな自然の中で住民が安心して暮らせる村づくりを推進して参りたいと考えております。

また、平成 29 年 3 月に指定された奄美群島国立公園には、大和村の景勝地等が含まれ、湯湾岳一帯は特別保護地区に指定され世界自然遺産登録が期待されています。森林浴公園である奄美フオレストポリスなどを生かした観光ルートづくりの整備を図るなど、増加が期待される交流人口の受け入れ体制整備に取り組んでおります。

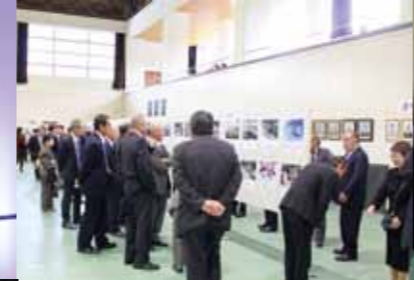
そして、更なる観光振興と農業振興を目的に村直営の合同会社「ひらとみ」を設立いたしました。実証農園や観光農園の整備に取り組み農業体験を通じた受入れ体制づくりを進め、耕作放棄地の解消や雇用創出を計画しています。大和村の恵まれた自然環境を生かしながら、先人が残した宝物である「豊かな自然や伝統文化」を継承し、「小さくとも光り輝く村づくり」を推進して参りたいと思っております。

大和村の更なる発展のために、関係各位のご指導とご協力を賜りますようお願い申し上げます。

大和村長 いじゅういん げん
伊集院 幼



110th Anniversary
Since 1908



大和村村制施行 110 周年

110th Anniversary Since 1908

表彰者一覧

地方自治功労部門

- 永田 武光 様
- 池田 幸一 様
- 民 文忠 様
- 勝山 浩平 様
- 梅畑 茂和 様
- 鬼塚 兵市 様
- 伊村 光志 様

社会福祉功労部門

- 農原 政代 様
- 貴島 スガ子 様

体育協会優秀スポーツ団体

- 大和中学校バドミントン部

優秀スポーツ選手特別賞

- 杉島 大翔 君 (大和小4年)

フォトコンテスト入賞者

- 森 貞義 様
- 富 健二郎 様
- 荻迫 弘美 様
- 積 信一 様
- 与島 邦重 様
- 吉田 明美 様
- 田畑 より子 様
- 山下 恭秀 様

大和村村制施行110周年記念式典・祝賀会が、11月25日、村体育館で行われました。名瀬在住大和村連合郷友会、関東大和会、中部大和会、関西大和会、鹿児島大和会及び村民の方々を含め約300人が出席して、110周年の節目を盛大に祝い、今後の村勢発展を祈念しました。

式典では、冒頭に村の歩みを編集した動画を上映し、国歌斉唱、児童生徒5人が村民憲章を朗読した後、先人へ黙祷を捧げました。伊集院幼村長の式辞の後、村の振興に寄与した各界の功労者と、式典に先立ち行った記念フォトコンテストの入賞者8名のうち代表者2人を表彰しました（表彰者は左の通りです）。

会場には、歴代村長、村議会議長の写真の展示の他、各集落の昭和初期から中期の懐かしい風景写真、創刊以来259号の広報誌（縮刷版）の展示が行われ、来場者は懐かしそくに展示物を眺めていました。

引き続き行われた祝賀会では、大和村産のスモモを使用した「すもも酒」で乾杯した後、大和浜棒踊り保存会による棒踊りの披露に始まり、関東大和会婦人部による創作舞踊、前山真吾さんによる島唄の披露がなされました。

また、大和村の観光大使である歌手の城南海さん、つむぎんちゅの2人の登場に、会場は大いに盛り上がりました。城さんは平成27年から大和村観光大使として活躍いただいておりますが、委嘱期限を迎えるにあたり、引き続き観光大使として任命する委嘱式を行いました。



写真で振り返る大和村

式典会場に展示した写真の一部をご紹介します。



昭和 7 年撮影。大和浜の豊年際の様子。



昭和 9 年撮影。大和浜の群倉が写された現存する最古の写真。右手の石垣はサトウキビ栽培の祖・直川智翁の生家跡の石垣。



昭和 19 年撮影。大柵集落。



昭和 42 年撮影。湯湾釜の製糖工場。



昭和 50 年代の宮古崎。かつては中学校の遠足の定番コースだった。



昭和 48 年撮影。役場庁舎落成式。



昭和 30 年撮影。戸円の浜に舟小屋（ソーヤ）が並んでいる。

大和村オリジナル 奄美黒糖焼酎 開饒 発売開始



11月7日、開饒神社で報告祭を執り行い、川智翁に焼酎の完成を報告し、続いて大和村防災センターにて完成発表会を行いました。

取り扱い店一覧

村内

林商店、浜崎商店、大柵商店、大和まほろば館

村外

奄美大島海運酒造本社・宇検村工場
うえち酒販、PC ショップめぐみ、丸親末広店、
はるやま酒店、まえかわ酒店、中江商店、など

株式会社奄美大島海運酒造と連携し、大和村オリジナルの焼酎「開饒」が完成し、大和村村制施行110周年記念祝賀会で、出席者にお披露目しました。サトウキビの苗を中国から持ち帰り、日本で初めてサトウキビ栽培を行った直川智翁を祀る開饒神社にちなんで命名しています。伝統的な常圧中蒸留で作られ、湯湾岳の伏流水で割り、すっきりとした中にもまろやかさがある焼酎となりました。アルコール度数30度（黒いラベル）と25度（茶色のラベル）の2種類があり、おすすめ飲み方はオンザロックのほか、30度のもは湯割り、25度のもは水割りに適しています。皆様にも末永く愛飲いただけるよう願っております。

十六夜月に照らされ ムチモレ踊り

集落の安全祈る



旧暦10月16日にあたる11月23日、湯湾釜集落の伝統行事「ムチモレ踊り」が開催されました。風呂敷で顔を隠した踊り手が集落内の各家を廻り、庭先で踊り、餅をもらうというもの。その昔、湯湾釜集落は水利が悪く、火災が発生した際に大火となり、最後には田んぼの泥を投げ込み消火したことがこの行事の由来です。水の大切さを伝えるために泥団子を模して餅が作られるようになったのだそう。カシャ餅は、各家庭で作られ、それぞれの味があり、これも楽しみの一つ。同集落では、昭和30年代に集落独自で水源地から樋を通して水道を整備しており、ムチモレ踊り当日の朝に、水路の清掃、修繕を行っています。

夜7時から行われる踊りは12時近くまで続きます。男性は女性ものの浴衣を着て、顔を隠す慣わしで、一説には火事で負った傷を隠すためとも言われています。三味線、チヂン、テンポの良い男女の掛け合い唄に合わせて踊り、「餅もろたあ」の区長の声にこたえてさらに会場は盛り上がりを見せます。

ムチモレ踊りの唄は、短い節を男女交互に歌いますが、なんと30番まであります。一部を下に抜粋しています。

「はらごんごんじゃ さまえとさんせー」は囃子言葉ですべての節に使われます。

一、うずめずつめしよいら
物のしられ しょうおろな
うずで 家戸開けて ふえ
入れて たほれ
はらごんごんじゃ さまえとさんせー

二、あさと湯湾から
餅貰れが けやおたな
あたらしゃ ありんしょうちん ふえ
くれて たほれ
はらごんごんじゃ さまえとさんせー

三、餅ほしゃも いらぬ
ちやちやほしゃも いらぬな
なあきやが きながめだより ふえ
遊びが きよつた
はらごんごんじゃ さまえとさんせー

四、今日ぬ ほつこうしゃや
いつよりも まされな
いつも よねごとに ふえ
あらちたほれ
はらごんごんじゃ さまえとさんせー

五、今日ぬ ほつこうしゃは
むぬに たとえればな
天の 白雲は ふえ
とたるごとに
はらごんごんじゃ さまえとさんせー

学びと文化の風を大和から

大島地区生涯学習推進大会・大島地区広域文化祭 開催

11月17日、第17回大島地区生涯学習推進大会・第20回大島地区広域文化祭の大和村大会が大和村体育館で開催され、群島各地から約800名の方が参加しました。大会テーマは「地域のよき（人・自然・文化）を再発見・再確認くつなく・つどう・まもる・つたえる・おこす」で、地域の活動事例などを発表するシンポジウムや功労者表彰、記念講演が行われました。表彰者は左のとおりです。

記念講演の講師には、「歌う生物学者」として知られる東京工業大学名誉教授の本川達雄氏を迎え、「生物の時間・長寿の時間・島の時間」と題して話をいただきました。

また、大島地区広域文化祭においては、絵画や書道などの作品の展示のほか、大和の八月踊りや大和浜のナギナタ踊り、ダンスなどの舞台発表も行われました。

大島地区社会教育功労者表彰者
奄美市 春岡 仗子様
大和村 勝健 一郎様
徳之島町 勇元 隆志様
天城町 宮内 一二様
和泊町 東伸 昭様
与論町 菊秀 史様

大島地区文化協会表彰者
大和村 大和浜棒踊り保存会
徳之島町 徳之島闘牛太鼓
大和村 大崎 忠通様



勝 健一郎さん



大和浜棒踊り保存会の中井良二さん



大崎 忠通さん



本川達雄 先生



ナギナタ踊りの皆さん



大和八月踊り保存会の皆さん

流行性耳下腺炎（おたふく風邪）について 文/小川信

麻疹、風疹と記事を書いてきましたので、流行性耳下腺炎についてもお話ししましょう。流行性耳下腺炎は片側あるいは両側の唾液腺（頬から下顎）が腫れるウイルス感染症です。2～3週間の潜伏期を経て発症し、通常1～2週間で軽快します。接触、あるいは飛沫感染で伝搬し、その感染力はかなり強いですが、症状は軽度のことが多いです。ただし、感染しても症状が現れない不顕性感染も、30～35%にみられます。合併症としての無菌性髄膜炎は軽症と考えられてはいるものの、約10%に出現すると推定されています。そのほか稀ですが、髄膜脳炎、睾丸炎、卵巣炎、難聴、膵炎などを認める場合があります。治療は基本的に対症療法であり、発熱などに対しては鎮痛解熱剤の投与を行い、脱水などがみられる症例では点滴を行います。予防するにはワクチンが唯一の方法です。ワクチンの副反応としては、接種後2週間前後に軽度の耳下腺腫脹と微熱がみられることが数%あります。流行性耳下腺炎は第2種の感染症に定められており、耳下腺、顎下腺又は舌下線の腫脹が発現した後5日を経過し、かつ全身状態が良好になるまで原則的に学校は出席停止とされています。



文献 国立感染症研究所
<https://www.niid.go.jp/niid/ja/kansennohanashi/529-mumps.html>

食べて学ぶ 奄美の自然

文/奄美自然体験活動推進協議会 吉田明美

奄美大島の森林を形成する樹種の6割は、スダジイ（別名：イタジイ、オキナワジイ）であると言われ、このスダジイの実を「椎の実」と呼びます。

さて、今回はその椎の木の美味しいお話です。「ヤキジイをし始めると親の死んだ知らせを聞いても立たない」という諺（奄美大島）はご存じでしょうか。とても美味しく、そして身近な食糧であったことがわかります。昔の食べ物だと味は「まあ、食べられるよね」という程度だと思いかもかもしれません。しかしそんなことはありません！炒ったあつあつの実は、香ばしく一つまた一つと、諺のとおりやめられない止まらない美味しさです。塩やごま油を添えるとこれまた立派なつまみに。最近、料理上手な知人がリゾットにしてくれました。絶品でした。昔懐かしい食材を今風にアレンジしてみるのも面白いですね。

自然の恵みを食すのも自然を知る・学ぶきっかけとなります。アマミノクロウサギなどの野生動物もこの椎の実が大好きなんですよ。初めての人も久しぶりの人も、今年の秋は椎の実を食べてみましょう！

世界自然遺産
をめざす
第10回
ワキヤシマの
いきむんマンディ



つやのあるものを選んで拾いましょう。



殻が割れるまで炒るとむきやすいですよ。定番の椎の実ごはん



子育て環境について

最近、10ヶ月になった娘を連れて散歩をしています。思勝港や公園など、土や草の上で、素足にして遊ばすことができるととても幸せだと感じています。また、集落の人や子どもたちが娘を覚えてくれて、声をかけてくれるのがとても嬉しいです。



お散歩に行くとかくさんの刺激をもらえます。

さて、11月に「大和村の子ども保育について考える会」という会合が行われました。私も参加させていただいたのですが、学童保育の場所の確保や、保育所の内容、湯湾釜分校の活用の検討など、子どもがいなかったら知り得なかったことを知る機会になりました。子育てに関してはいろいろな方法があると思いますが、まずは様々な意見を出し合うことが大切で、未来を担う子どものために保護者と行政が協力して良い環境を作り上げていけたらいいなと思いました。今後、アンケートの結果発表と共に、第二回の会合が行われるそうです。



今後も面白い本が増えることを期待しています。

さて、もし自分が移住するとしたら何を基準にするでしょうか。交通の利便性？ 買い物のしやすさ？ ちょっと調べて見たら、子育て世代は自然体験を重視した保育や教育があることや、国際教育、食育、地域特有の伝統を学ぶ機会があるかなどを重要視するようです。私も娘にそれらの機会を与えたい気持ちがあります。大和村でそれが叶ったら、Uターンや移住が増えるかもしれないし、人口流出を止めるきっかけになるかもしれませんね。



お菓子のやまとやでは学童保育にもおやつを出しています。写真はイベント出店時のもの。

先日、公民館の図書館を初めて利用しました。2018年の直木賞や芥川賞作品や、紀伊国屋スタッフベスト30の本が入っていて、読んでみたいと思っていた本を借りることができました。読書は気持ちよにぴったりだし、スマホよりも開閉が楽だし、ここにいながら世界中を旅できる気がして私は好きです。幼児向けの絵本や、漫画本もありました。冬の屋内の過ごし方として皆さんもいかがでしょうか。



ダンスはストレス解消にも最適だと思います。

話は変わって、ベリーダンスという中東発祥のダンスを習い始めました。ベリーダンスはシェイプアップだけではなく、腰痛や肩こり、生理不順や生理痛、更年期障害、不妊症にも効果的と言われていています。また、基礎練習ではインナーマッスルが鍛えられるため、幅広い年齢層の健康作りにも有効だそうです。一緒に学んでくれるご婦人方を募集中です。

社会福祉法人 大和村社会福祉協議会 福祉有償運送サービスのご案内

福祉有償運送とは、自家用車を利用し、身体障害者、要介護者の移送を行うサービスのことをいいます。

利用対象者

大和村に住民基本台帳があり、移動することが困難であると認められ、かつ、単独でタクシー等の公共交通機関を利用することが困難な者

- ① 身体障害者手帳保持者
- ② 介護保険法による要支援・要介護認定を受けている者
- ③ その他肢体不自由、内部障害、知的障害、精神障害、その他の障害を有する者

ご利用方法（予約制）

利用を希望される方は、会員登録が必要です。ご利用にあたっては、事前予約制です。利用希望日の2か月前から3日前までに受付時間内に下記にお電話下さい。なお、車両数に限りがありますので、ご希望に添えない場合もございます。

（受付時に確認する主な事項）

- | | |
|--------|-------------------|
| ① 会員氏名 | ⑤ 往路、復路及び現地での所要時間 |
| ② 利用日時 | ⑥ 同乗者の有無 |
| ③ 乗車場所 | ⑦ 希望する介助等 |
| ④ 目的地 | |

利用料

左面「社会福祉法人大和村社会福祉協議会 福祉有償サービス料金表」によって、お支払いください。また、距離制運賃の他に待ち料金などの料金が別途かかります。（左面参照）

（問い合わせ先）

社会福祉法人大和村社会福祉協議会
福祉有償運送サービス担当 和泉・永田
電話番号：0997-58-3434
受付時間：月曜日～金曜日の9：00～17：00
（祝日及び12/28～1/3は除く）

運賃目安表（往復）

	大和診療所	大和村役場	医師会病院	奄美中央病院	県病院	徳洲会病院
今 里	1,400円	1,800円	3,600円	3,700円	4,100円	4,300円
	(26 km)	(34 km)	(70 km)	(72 km)	(80 km)	(84 km)
志戸勘	1,300円	1,700円	3,500円	3,600円	3,900円	4,200円
	(24 km)	(32 km)	(68 km)	(70 km)	(76 km)	(82 km)
名 音	950円	1,400円	3,200円	3,300円	3,700円	3,900円
	(17 km)	(26 km)	(62 km)	(64 km)	(72 km)	(76 km)
戸 円	700円	1,100円	2,900円	3,000円	3,400円	3,600円
	(12 km)	(20 km)	(56 km)	(58 km)	(66 km)	(70 km)
大金久	200円	600円	2,400円	2,500円	2,900円	3,100円
	(2 km)	(10 km)	(46 km)	(48 km)	(56 km)	(60 km)
大 棚	200円	500円	2,300円	2,400円	2,800円	3,000円
	(2km 未満)	(8 km)	(44 km)	(46 km)	(54 km)	(58 km)
大和浜	500円	200円	1,900円	2,000円	2,400円	2,600円
	(8 km)	(2km 未満)	(36 km)	(38 km)	(46 km)	(50 km)
思 勝	500円	200円	1,900円	2,000円	2,400円	2,600円
	(8 km)	(2km 未満)	(36 km)	(38 km)	(46 km)	(50 km)
津名久	550円	200円	1,800円	1,900円	2,300円	2,600円
	(9 km)	(2km 未満)	(34 km)	(36 km)	(44 km)	(50 km)
湯湾釜	750円	350円	1,700円	1,700円	2,100円	2,400円
	(13 km)	(5 km)	(32 km)	(32 km)	(40 km)	(46 km)
国 直	950円	550円	1,600円	1,600円	2,000円	2,300円
	(17 km)	(9 km)	(30 km)	(30 km)	(38 km)	(44 km)

※この料金は、おおよその目安です。目的地までの距離は、グーグルマップを用いて計算しています。ここで提示している距離は、往復の距離です。また実際の距離・運賃とは異なる場合があります。

【計算式】 200円 + ((走行距離 - 2km) × 50円) = 運賃

待ち料金

15分ごとに250円（上限2,000円）

介護料金等

- ・添乗料金（付添人以外 お1人まで）：500円
- ・介護保険を利用している方（ケアプランが必要となります）：別途料金が必要
- ・介護保険等を利用していない方：1,000円

開発基金の融資制度について

奄美群島の産業振興のために必要な資金を
様々な業種の方へ融資しております。



農地購入



果樹植栽



家畜購入



中古船取得



農林水産物の流通加工



観光関連産業

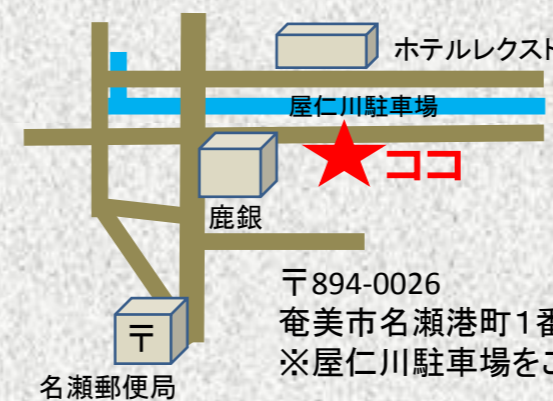


地域活性化



地域資源振興

融資利率: 年0.40%~年2.76%(H30.10.18現在)
(一部の資金は鹿児島県から利子補給があります。)
融資期間: 最高20年(一部据置あり)上記以外にも融資の種類があります。



独立行政法人
奄美群島振興開発基金

まずはお気軽にお電話ください。

0997-52-4511

〒894-0026
奄美市名瀬港町1番5号
※屋仁川駐車場をご利用いただけます。

無料法律相談のご案内 (奄美法律センター)

奄美市と鹿児島県弁護士会が共同で開催しており大和村民も無料で相談することができます。

1月10日 和田和彦弁護士 13時~16時半
1月17日 菅野浩平弁護士 9時半~11時半
1月24日 尾之上玲弁護士 11時~12時(正午) 13時~15時半

※時間は30分です。(事前に相談内容をまとめておくこと効率的です。同じ人が続けてお申込みされることはご遠慮いただいています。)

問合せ先

奄美市役所市民協働推進課
電話 0997 (52) 11111
大和村役場住民税務課
電話 0997 (57) 2127

20歳になったら国民年金

国民年金は、年を取ったとき、病気や事故で障害が残ったとき、家族の働き手がなくなったとき、働いている世代みんなで支えようという考えで作られた仕組みです。国民年金は、20歳以上60歳未満の方は、加入することが義務づけられています。20歳になったら忘れずに国民年金の加入手続きをしましょう。

学生納付特例制度

学生の方は、一般的に所得が少ないため、ご本人の所得が一定額以下の場合、国民年金保険料の納付が猶予される制度です。

納付猶予制度

学生でない50歳未満の方で、ご本人及び配偶者の所得が一定額以下の場合に国民年金保険料の納

付が猶予される制度です。

※平成28年6月以前の期間は、30歳未満であった期間が対象となります。

問合せ先

住民税務課
電話 0997 (57) 2127
奄美大島年金事務所
電話 0997 (52) 4341

(音声案内 1番の後に2番を押して下さい)
※基礎年金番号がわかるものをご用意下さい。

相続手続を応援します！

平成29年5月29日から、全国の法務局で「法定相続情報証明制度」を開始しました。この制度は、法定相続人が誰であるのかを登記官が証明する制度です。

相続手続では、お亡くなりになられた方の戸籍謄本等の束を、相続手続を取り扱う各種窓口へ何度でも出し直す必要があります。
法定相続情報証明制度は、登記所(法務局)に戸籍謄本等の束と相続関係を一覧に表した図(法定相続情報一覧図)を提出していただければ、登記官がその一覧図に認証文を付した写しを「無料」で必要な通数を交付する制度です。

この法定相続情報一覧図の写しを御利用いただくことで、相続に関する各種手続に戸籍謄本等の束を何度でも出し直す必要がなくなり、預貯金の払戻し等、各種相続手続がスムーズになります。また、各手続の審査機関の負担も軽減されますので、是非とも御利用ください。

制度の詳細は、法務省ホームページ (http://www.moj.go.jp/MINJI/minji05_00284.html) へ御覧ください。

問合せ先: 最寄りの法務局(登記相談は予約制)

ご結婚おめでとうございます

才原忠志さん(国直)
岡本エリ子さん(兵庫県)
向井惇さん(大金久)
赤井博美さん(大金久)

お誕生おめでとうございます

久保佑里花さん(父和也 母久美子・名音)
森稀丞さん(父信之助 母明日華・国直)
元山結葵さん(父博三 母淳子・大金久)

お悔やみ申し上げます

泉武子様(85歳・大和浜)
杉島勲夫様(72歳・大冊)
大山安二様(85歳・津名久)
仁添チワ様(98歳・津名久)
幸田シゲ様(88歳・湯湾釜)
香典返し(社会福祉協議会へ)
杉島勇様(故杉島勲夫様)
仁添一昌様(故仁添チワ様)

ふるさと納税

ありがとうございます

伊成実様(東京都)

浜崎喜明様(千葉県)

清水建司様(鹿児島市)

藤野純平様(京都府)

石戸谷浩毅様(東京都)

岩淵輝美様(東京都)

広報誌送付謝礼

ありがとうございます

元野瀨子様(奄美市)

丸山勝義様(鹿児島市)

泉富藏様・ササ子様(神奈川県)
川畑五二様(愛知県)

こせきの窓

人口 1495人 (△23)
 男 730人 (△11)
 女 765人 (△12)
 世帯 865世帯 (±0)

10月31日現在
 (前年同月比)



母 幸恵さん (大金久)

保護者からのコメント

「お芋がだいすきな志紅、いっぱい
 食べて大きくなってね」

大和村長のフォトダイアリー



11月9日、秋の園遊会に有り難くもご招待いただき、妻と列席してまいりました。平成最後の園遊会で全国的に注目されたところであり感激もひとしおでありました。大和村ではこれまで、特産の「すもも」を天皇陛下(宮内庁)へ献上しており、その際、宮内庁の方からお礼の連絡で、陛下がすももが美味しかったとのお言葉を賜り、大変感動したものです。今回、天皇皇后両陛下が大和村のすももを覚えておられ、「島の皆さんは元気に過ごされていますか」と私たちにお心遣いいただき、まことに感無量でありました。この思いを忘れることなく、これからの村政発展へ活かしていく所存です。

大和村長 伊集院 幼

表紙写真の紹介



湯湾釜のムチモレ踊り

旧暦10月16日に行われる伝統行事。集落の各家の前で踊り、餅をもらってまわります。

テンポのいい唄と三味線、チヂンのリズムに、その場にいるだけで思わず踊り出したくなる楽しい行事です。



←バーコード読み取り機能付き携帯電話をご利用の方はここから大和村ホームページへ簡単にアクセスできます。それ以外の方は直接URLを入力してアクセスしてください。
 (<http://www.vill.yamato.lg.jp>)

発行・編集 大和村役場企画観光課
 〒894-3192 鹿児島県大島郡大和村大和浜100番地
 TEL 0997-57-2111 FAX 0997-57-2161
 mail:kikaku@vill.yamato.lg.jp
<http://www.vill.yamato.lg.jp>